

これから就職活動をする人の72%が 「女の子は、就活に障害があると思う」と回答

報道関係者各位

ガールスカウト日本連盟（東京都渋谷区 代表：和田照子）は、6月27日（土）に、4人のユースによるオンラインイベント「ジェンダー×じぶん 大学生の声からジェンダーを考えよう！」を開催します。2019年12月～2020年1月に実施した、女子大学生年代対象の調査結果を報告するとともに、参加者とジェンダーについて考えます。

女子大生の声からジェンダーを考えよう！ オンラインイベント開催

家、街中、メディア、人生設計。「ジェンダー」と聞くと難しく聞こえますが、実は日常にたくさん潜んでいます。「じぶん」であることに自信と誇りを持って生きていけるように、「ジェンダー」について再確認しませんか？
ライブイベント・家庭・日常生活・メディアの4つのカテゴリで全国の大学生年代からの声を届けます！



<調査報告より>

就職を考える際「女の子」であることが障害になることはあると思いますか

これから就職活動をする人の72%は、「女の子は、就活に障害があると思う。」と回答しています。不安や心配、動揺する理由はどこにあるのでしょうか。

▶就職を考える際「女の子」であることが障害になると思う女子大学生



性的な嫌がらせや性差別を経験・見ることがある

2019年度に実施した女子高校生調査では、62%の少女が性的な嫌がらせや性差別を経験したり、見たりするという状況に社会の深刻な現状が明らかになりましたが、今回の女子大学生調査では、それを大きく上回る92%となりました。

▶性的な嫌がらせや性差別を経験している割合



■ オンラインイベント開催概要

日時：6月27日（土）15：00～16：30（受付開始時間：14：45）

場所：オンライン（ZOOMを利用予定）

対象：高校生年代以上・性別問わず（申込多数の場合は18歳～25歳を優先）

参加費：無料

参加定員：90人

参加申込：Peatix <https://gender-me.peatix.com/>

申込締切：6月26日（金）午前9：00

司会・進行：ガールスカウト（19歳～23歳のユースメンバー 4人）

内容：調査報告、ワークショップ、意見交換

- 1.ジェンダーって？
- 2.家庭×ジェンダー
- 3.ライブイベント×ジェンダー
- 4.日常生活×ジェンダー
- 5.メディア×ジェンダー

このイベントは3月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止し、この度、オンラインイベントとして実施します。